

6月特別専門部会（企画：同志社大学）

◆日時：6月13日（木）14：00－16：00

◆場所：コイズミ照明R&Dセンター

コイズミ照明株式会社 緑橋事業所

大阪府大阪市東成区東中本2丁目3-5

<https://www.koizumi-lt.co.jp/service/building.html>

◆テーマ：自然の光や風、最新制御システムを取り入れた環境配慮型オフィス

1. オープニング 会長
2. 挨拶

コイズミ照明株式会社 経営統括部 執行役員統括部長 西川 正

3. “自然のあかりを体感し、新たなあかりを創造する「あかりの杜」” 「コイズミ照明 R&D センターのご紹介」ビデオによる会社・事業所紹介と建築設計コンセプトのご説明 20～30分

概要：このオフィスは2018年度の日経ニューオフィス賞 近畿ニューオフィス推進賞を受賞しました先導的な DALI 連携 BA システムと自然環境配慮により省 CO2 と知的生産性向上の両立を目指した研究開発拠点です。様々な職種に応じたオフィスレイアウトと知的生産性向上を目指した照明計画、照明制御の実施例及び DALI による照明・空調・ブラインドの連携制御をご紹介します。

4. オフィス見学
5. 質疑応答

◆当日の写真







◆開催関係者への礼状

コイズミ照明株式会社

経営統括部 西川 正様

R&D センター総務室 湊村仁視様

写：知的オフィス環境推進協議会会員

同志社大学理工学部 三木です。

本日は知的オフィス環境推進協議会の特別研究会として貴社 R&D センターを見学させていただきました、誠に有り難うございました。

今日の見学者は7名でしたが、お陰で見学場所に関しても、実際の執務室にも入らせて頂くなど、細かいところまで拝見でき、大変素晴らしい見学会となりました。

まず驚いたのがエントランス、ドアを開けると受付の後ろの壁に貴社のロゴと共に、知的オフィス環境推進協議会へのウェルカムメッセージがプロジェクションマッピングのように映し出されていたことでした。また、エントランスホールは、ビルの屋上までの吹き抜け構造の最下部にあたり、上から青空の光が降り注ぎ、大きな液晶ディスプレイやカラフルなソフトベンチなどが置かれ、第一印象はサプライズから始まりました。

その後、貴社の歴史や緑橋事業所、すなわち R&D センターの新築にあたり、社員のかたと株式会社竹中工務店の方がオフィスデザインなどのプロジェクトチームを作り、自然の光や風、最新制御システムを取り入れた環境配慮型オフィスが実現して行くプロセスを拝見し、皆さまが働くオフィスを最高のものにしようという、強い熱意を感じました。

貴社の R&D センターの最も特徴的な設計は、なんとと言ってもビル南側の階段状のフロアと、幅の広いベランダおよび植栽です。外から見ると、まるで庭園が空に向かって伸びているようで、きっと周りの住宅の方にとっても最高の建物として敬意を表されていると思いました。

その各フロアの植栽は、オフィスの中から見ると実に快適な空間で、長く貼り出した庇やウッドデッキとともに、超快適空間でした。仕事で疲れた目を休めるにも、あるいはウッドデッキに出て、太陽の光を浴びることで疲れを癒やし、仕事へのモチベーションを高めるには最高の空間だと思います。ただ、多くのガラスウォールでブラインドが閉められていたのは、少しもったい

ない気がしました。もちろん、外の植栽や空の風景の輝度が高すぎ、パソコン作業に支障が出るのが原因ですが、100点満点の植栽風景と空の風景を活用する工夫を私も考えたいと強く思いました。

各部屋や廊下、エレベーターホールなどの照明は、貴社の先進的な技術がふんだんに盛り込まれた試作品が多く、まさに照明器具の実験場という感じでした。グリッド天井用の丸い照明、反射光を主要な光として下に落とすまぶしくないLED照明、直線的LED照明でありながら、天井から少し出ているため、天井が明るくなるデザイン性豊かな照明など、オフィスの実験場であるとともに、照明の実験場でもあること、見学者が絶えない理由がよく分かりました。

最大の見せ場はなんと言っても内階段と、ビルの中央の吹き抜け空間、そして屋上の天窓から降り注ぐ太陽の光の空間でした。白を基調としたオフィスの中央に、ウッドをふんだんに使った内階段、レトロのウッドのフロア、ガラスの階段壁など、上から見下ろしても、下から見上げても、どのフロアから見ても、非常にオープンな印象と、健康的な空間の印象が特長的でした。

その上、オフィス家具の展示場かと思うぐらい、多くの種類の最新オフィス家具が配置されており、貴社が社員の皆さまを大事にされていることが感じられ、また、リクルート活動においても非常に大きな役割を果たしている場所だと思いました。社員一人あたりの面積が非常に大きく、贅沢な作りになっていること、それが空間のゆとりを感じさせ、ひいては人の心にゆとりを持たせることに繋がると思います。廊下から見えるガラスウォール外の植栽は高級ホテルのようでした。天井を黒く塗り、スポットライトが多く配置され、ウッドのテーブルと椅子が配置されたリラックス空間は、ミーティングでもランチでも、パーティーでも、発表会などでも活用でき、小さいパントリーなどがあったのもとても良い環境だと思いました。

今回の見学では、全館 DALI で調光制御するのは当然ということで、空調とも BACnet で連動制御されていることも驚きでした。スポットの風を送るパーソナル空調も装備されていること、素晴らしい環境だと思います。調光調色はサーカディアン照明ということですが、今後は、各仕事内容や選好、あるいは既設に応じて照明の制御がさらに細かくなればいいのかと思いました。今回の見学、知的オフィス環境推進協議会に格別のご配慮をいただき、普段は見学できないような場所まで見学させて頂きましたこと、また、詳細にご説明を頂きましたこと、厚くお礼を申し上げます。貴社の R&D センターは、照明や空調だけでなく、ビルやオフィスそのものにも非常に多くの工夫が凝らされ、見学希望者が絶えないとのこと、実感しました。有り難うございました。

それでは、今後ともなにとぞ宜しくお願い申し上げます。

追伸：機会があれば、屋上でのビアパーティーの開催と、屋上の壁面に取り付けられた LED の巨大なメディアスクリーンの点灯を拝見したく、宜しくお願い申し上げます。